

事務事業評価シート（評価実施年度：平成27年度）

上位の施策名称	施策I-6-3 空港・港湾の維持・整備
---------	---------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	港湾空港課長 奥村 恭	電話番号	0852-22-5228
----------	-------------	------	--------------

事務事業の名称	港湾整備事業		
目的	(1) 対象	国内・海外への貨物の移出入を行うため港湾を利用する県内企業	
	(2) 意図	貨物の運送や荷役が安全で効率的に行えるようにする。	
事業概要	物流拠点となる県管理港湾において、より安全で効率的な利用に向けて、岸壁や防波堤等の港湾施設を整備する。		

2. 成果参考指標

(1) 成果参考指標	指標名	式・定義	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
			岸壁の整備率	目標値		92.70	93.00	97.40	
岸壁の整備率	岸壁の実施済み延長／岸壁の計画総延長	実績値	92.30	93.00	96.10	96.20		%	
		達成率		100.30	103.30	98.80		%	
		年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位	
防波堤の整備率	防波堤の実施済み延長／防波堤の計画総延長	目標値		52.50	61.00	69.70	79.40	%	
		実績値	47.60	49.80	59.60	64.20		%	
		達成率		94.90	97.70	92.20		%	

3. 事業費

	26年度実績	27年度計画
事業費(b) (千円)	1,011,227	886,577
うち一般財源(千円)	114,148	211,216

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

<ul style="list-style-type: none"> 岸壁整備は概ね計画どおり進捗している。 防波堤整備は目標を概ね達成しているものの、岸壁に比べ、整備率が十分でない。
--

6. 成果があったこと（改善されたこと）

<ul style="list-style-type: none"> 浜田港の防波堤整備により航路泊地の静穏度が向上しつつある。（西側200mの内、160mが暫定完成） 松江港の老朽化した岸壁の改良工事の一部が完成。（140mの内、80mが完成） 河下港では、漁業補償契約を締結し、防波堤海上工事に着手。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

<p>①困っている「状況」</p> <ul style="list-style-type: none"> 岸壁の整備に比べ、防波堤の整備が十分でない。
<p>②困っている状況が発生している「原因」</p> <ul style="list-style-type: none"> 港湾施設整備に多額の事業費を要する。
<p>③原因を解消するための「課題」</p> <ul style="list-style-type: none"> 限られた予算の中、計画的な施設整備が必要。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

限られた予算を有効に活用した港湾整備を行うため、コスト削減を図りつつ、重要箇所を重点的に整備する。

◎課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）

--